

新型コロナウイルスに 気を付けて！

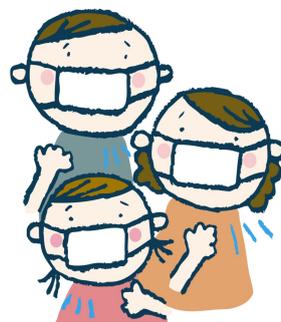
一雨ごとに暖くなり、今年の桜の開花も早いとか。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年に入って嫌なウィルスが日本にやってきました。新型コロナウイルス、今や新聞・テレビ等の報道で皆さんもご存じのことと思いますが、支部ニュースでも予防対策を取り上げてみたいと思います。

この病気の症状は、発熱や呼吸器症状（のどの痛みやせき）が続き、強い倦怠感を訴える人が多いという特徴があるそうです。また、高齢者や持病のある人は特に気を付けることが大切です。予防のポイントは、小まめな手洗いを徹底すること（爪の先、親指、手首まで30秒くらいかけて洗う）。アルコール消毒も有効。マスクの着用（マスクと顔の間に隙間を作らない。鼻からあごの下まで覆い、顔とマスクがぴったり付くよう）。インフルエンザと同様、飛まつから感染する可能性が高いので、人混みや多くの人が集まる場所へ行くことはできるだけ避け、もし行った場合は必ず消毒することを心がける。

必要以上に怖がることなく、基本的なことをていねいに、しっかりと行い無事に乗り切りましょう。

（参考；四国新聞ほか）



〈お知らせ〉

ゴキブリ団子作り

日時 3月23日（月）10:00～

場所 未定

医師協琴平支部総会

日時 4月21日（火）10:00～12:00

場所 琴平町総合センター2F研修室

金子みすゞさんの詩の中から（11）

花屋の爺さん

花屋の爺さん
花売りに、
お花は町でみな売れた。

花屋の爺さん
さびしいな、
育てたお花がみな売れた。

花屋の爺さん
日が暮れりゃ、
ぽっつり一人で小舎こやのなか。

花屋の爺さん
夢にみる、
売ったお花のしあわせを。



矢崎節夫「金子みすゞ ころの宇宙」より

おじいさんが毎日心を込めて育てたお花だからみな売れたのでしょうか。そして、自分の手元を離れてもその先を案じるおじいさんのやさしい気持ちが伝わってきます。それは = 作者のみすゞさんのやさしさでしょう。花売りの爺さんのように、やさしい気持ちで日々を謙虚に暮らしていけたらいいなあと思いました。